PAT-NO:

JP362258488A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 62258488 A

TITLE:

METHOD FOR REPRODUCING HIGH-LIGHTNESS AND LOW-

SATURATION

COLOR IN RAINBOW HOLOGRAM

PUBN-DATE:

November 10, 1987

INVENTOR - INFORMATION:

NAME

KAMATA, YASUMASA

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TOPPAN PRINTING CO LTD

N/A

APPL-NO:

JP61080453

APPL-DATE:

April 8, 1986

INT-CL (IPC): G03H001/26, G03H001/24

US-CL-CURRENT: 369/103

#### ABSTRACT:

PURPOSE: To reproduce a high-lightness and low-saturation color by mixing

the 1st image which is reproduced by arranging a slit on a master hologram and

the 2nd image reproduced in the absence of the slit on a dry plate.

CONSTITUTION: Light passed through a lens 116 is incident on a master

hologram 16 and a light wave plane 136 having information on the

hologram is reproduced from the slit 130. The light wave plane 136

reference light 138 interfere with each other on the dry plate to form the

image 134 of a subject 20. Then, the slit 130 is removed and the master

6/18/07, EAST Version: 2.1.0.14

hologram 16 is irradiated with a laser light 122, so that diffracted light 140

is generated corresponding to recorded light information. The diffracted light

140 and reference light 138 interfere with each other on the dry plate to form

the image 142 of the subject 20. Thus, an image formed by a conventional

method which forms the rainbow hologram and an image formed without any slit

are mixed on the same dry late 132. Thus, the high-lightness and low-saturation color is obtained.

COPYRIGHT: (C) 1987, JPO&Japio

## 19 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

# ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭62 - 258488

⑤Int.Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和62年(1987)11月10日

G 03 H 1/2

1/26 1/24 8106-2H 8106-2H

審査請求 有 発明の数 1 (全5頁)

❷発明の名称

レインボウホログラムにおいて高明度でかつ低彩度な色彩を再生す エキオ

る方法

②特 願 昭61-80453

昌

**20出 願 昭61(1986)4月8日** 

**砂**発 明 者 嫌 田 康

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内

⑪出 願 人 凸版印刷株式会社

東京都台東区台東1丁目5番1号

四代 理 人 弁理士 鈴江 武彦 外3名

#### 明細智

### 1. 発明の名称

レインポウホログラムにおいて高明度でかつ低 彩度な色彩を再生する方法

#### 2. 特許請求の範囲

(1) マスターホログラムを用いてレインボウホログラムを作数する方法において、前記マスターホログラムにスリットを配置して再生する第一の像と、前記マスターホログラムにスリットを配置せずに再生する第二の像とを、レインボウホログラムにおいて高明度でかつ低彩度な色彩を再生する方法。

(2)前記第一の像を再生するとき前記乾板に入射する参照光の角度と、前記第二の像を再生するとき前記乾板に入射する参照光の角度は約15度相違していることを特徴とする特許請求の範囲第(1)項に記載の方法。

(3) 前記第一の像をまず再生し、次に前記第二の

像を再生することを特徴とする特許請求の範囲第 (1) 項に記載の方法。

(4) 前記第二の像をまず再生し、次に前記第一の像を再生することを特徴とする特許請求の範囲第(1) 項に記載の方法。

## 3. 発明の詳細な説明

「産業上の利用分野」

本発明は、レインボウホログラムにおいて髙明度でかつ低彩度な色彩を再生する方法に関し、特にレインボウホログラムにおける色彩面での多元化をうながす技術に関するものである。

## 「従来の技術」

複数色のレインボウホログラムを作製するとき、 従来においてはマスターホログラムを複数準備し、 そのマスターホログラムの数に応じてレインボウ ホログラムの色彩を変化させていた。

しかしながら、このような従来の方法では、マスターホログラムに記録されている純色に近い色彩しか再生することは困難であり、従って低彩度の色彩表現は不可能であった。

- 1 <del>-</del>

また、マスターホログラムに記録されている色彩を用いて、高明度な色彩を表現することも従来の方法では困難であった。

「発明が解決しようとする問題点」

本発明は、上記の従来の問題点を解決するためになされたもので、その目的はレインボウホログラムにおいて高明度でかつ低彩度な色彩を再生する方法を提供することである。

「問題点を解決するための手段」

上記目的を解決するために本発明においては、マスターホログラムにスリットを配置して再生する第一の像と、前記マスターホログラムにスリットを配置せずに再生する第二の像とを、レインボウホログラムとなる乾板上で合成する。

「作用」

本発明の方法においては、マスターホログラムにスリットを配置せずに再生される像を、従来のスリットを配置して再生される像に重ね合せることにより、従来のレインボウホログラムの色彩に白色を加えることができる。つまり、従来のレイ

- 3 -

入射する。物体光 2 4 と参照光 2 2 は乾板上で干渉して、被写体 2 0 の光情報を記録し、こうしてマスターホログラム 1 6 が作製される。

次に、第2図に示すような装置を用いて、従来 のレインポウホログラムを作製する方法により被 写体20のレインポウホログラム132を作製す る。「レーザ110から発生された光は、ハーフ ミラー112により2分割され、その透過光12 2 は全反射ミラー126、128により反射され てレンズ116に導かれる。レンズ116を通過 した光は、マスターホログラム16に入射し、マ スターホログラム16の前面に配置されたスリッ ト130からマスターホログラムの情報を有する 光波面136が再生される。この光波面136は レインボウホログラムとなる乾板132上に照射 される。一方、ハーフミラー112により反射さ れた光はレンズ114に導かれ、その通過光は容 照光138となって、前記乾板132に照射され る。乾板上では、光波面136と参照光138と ・ が干渉して、被写体20の像134が形成される。 ンボウホログラムの撮影を行なう際に、スリットレスのホログラムつまりイメージプレーンホログラムを多重露光することにより、従来のレインボウホログラムから再生される回折光の色彩に白色の再生像を加えることができる。従って、従来の多色レインボウホログラムでは再生できなかった高明度でかつ低彩度な色彩を作製できる。

#### 「実施例」

以下、図面を参照して本発明の実施例を説明する。第1図乃至第3図は本発明に係るレインボウホログラムにおいて高明度でかつ低彩度な色彩を再生する方法の第一実施例を示している。

まず第 1 図に示すように、マスターホログラムを作製する。 rレーザ 1 0 から発生された光はハーフミラー 1 2 により 2 分割され、その透過光はレンズ 1 4 を介してマスターホログラムとなる乾板 1 6 に対する 参照光 2 2 となって、乾板 1 6 に 照射される。一方、ハーフミラー 1 2 により反射された光はレンズ 1 8 を介して被写体 2 0 を照射し、その反射光は物体光 2 4 となって乾板 1 6 に

次に、第3図に示すように、第2図に示された

スリット130を除去して、マスターホログラム16にレーザ光線122を照射する。マスターホログラム16に記録された光情報に応じて回折光140が発生され、前記と同じ乾板132上に入射される。一方、ハーフミラー112に通過光はおれた光はレンズ114に導かれ、その通過光はおの光はレンズ114に導かれ、その通過光はおいた光はレンズ114に導かれ、その通過光はおいたが下かして、被写体20の像142が形成される。このようにして同一の乾板132上において、レインボウホログラムを形成する従来の方はにないより形成される。したがって、高明度でかつ低彩度な色彩が得られる。

第 4 図及び第 5 図を参照して、本発明に係るレインボウホログラムにおいて高明度でかつ低彩度な色彩を再生する方法の第二実施例を説明する。

第4図に示すように、第一実施例と同様にまず スリットを用いて、従来の方法により被写体 20

- 5 -

のレインボウホログラムを作製する。この方法は 第2図に示した方法と同一であるので、同一箇所 には同一符号を付してその詳細な説明は省略する。

次に、第5図に示すように、第4図の参照光 138が乾板132に入射する角度より15度程 相違した角度で、参照光150を乾板132に入 射せしめる。そしてこの参照光150と回折光 140とを乾板上で干渉せしめて像152を形成 する。その他の構成は第4図と同じであるので、 同一箇所には同一符号を付して、その詳細な説明 は省略する。このように参照光138と参照光 150の角度を約15度程相違せしめれば、より 鮮明な高明度でかつ低彩度な色彩の像を形成できる。

第6図及び第7図を参照して、本発明に係るレインボウホログラムにおいて高明度でかつ低彩度な色彩を再生する方法の第三実施例を説明する。 この実施例では、スリットレスによるホログラフィ像をまず乾板132に形成し、その後にスリットを用いてレインボウホログラフィ像を同一乾

れる。一方、ハーフミラー112により 反射された光はレンズ114に導かれ、その通過光は容照光170となって、前記乾板132に照射する。乾板上では、光波面136と容照光170とが干渉して、被写体20の像172が形成される。このようにして同一の乾板132上においてよりで形成された像と、レインボウスで形成された像と、レインボウスを形成された像と、り形成された像といっては、前記第二 実施例に示した方法と同様に、乾板132に対かる。なおこの方法においては、前記第二 実施例に示した方法と同様に、乾板132に対するを照光170の入射角度が約15度に設定されている。したがいるのでは、極めて鮮明な高明度でかつ低彩度な色彩が得られる。

本発明は上記実施例に限定されない。参照光 138と150との相違角度、あるいは参照光 160と170との相違角度は、約15度に限定されない。マスターホログラムを形成するときの 条件により、適宜最適な条件を定めることができる。本発明は、その範囲を逸脱しない範囲で適宜 板 1 3 2 上に形成する。第 6 図に示すように、 「レーザ 1 1 0 から発生された光は、 ハーフミラー 1 1 2 により 2 分割され、 その透過光 1 2 2 は全 反射 ミラー 1 2 6、 1 2 8 により 反射 されてレンズ 1 1 6 に導かれる。レンズ 1 1 6 を通過した光は、マスターホログラム 1 6 に入射した 比付報に 応 む 日本 ログラム 1 6 に入射した 比付報に 応 し が発生され、 乾板 1 3 2 上に入射された 北 レンズ 1 1 4 に 導かれ、 その通過光 は 診 照光 1 6 しとなって、 前記と同一の 乾板 1 3 2 に 照射 される。 乾板上では、 回折光 1 4 0 と 診 照光 1 6 0 と が 形成される。

次に、第7図に示すように、マスタホログラム 16の後面にスリット130を配置し、マスターホログラム16にレーザ光線122を照射する。マスタホログラムの前面に配置されたスリット 130からマスターホログラムの情報を有する光 波面136が発生される。この光波面136はレインボウホログラムとなる乾板132上に照射さ

- 8 -

変更可能である。

「発明の効果」

従来の多色レインボウホログラムでは再生できなかった高明度でかつ低彩度な色彩を作製できるので、色数が増し、ディスプレイ分野でのレインボウホログラムにおけるデザイン的なキャパシティを拡大できる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図乃至第3図は本発明の第一実施例に係る レインボウホログラムにおいて高明度でかつ低彩 度な色彩を再生する方法を説明するための機略的 構成図、第4図及び第5図は本発明の第二度を的 に係るレインボウホログラムにおいて高明度でか の低彩度な色彩を再生する方法を説明する と、第6図及び第7図は本発明の第三 実施例に係るレインボウホログラムにおいて でかっ低彩度な色彩を再生する方法を説明する ための機略的構成図である。

10、110 … rレーザ 12、112 …ハーフミラ - 14、18、114 、116 …レンズ 16…マス

- i o -

 ターホログラム
 20… 被写体
 22、138、

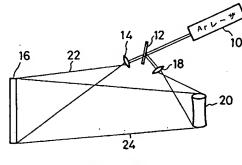
 150、160、170 … 参照光
 24… 物体光

 122 … 透過光
 126、128 … 全反射ミラー

 130 … スリット
 132 … レインボウホログラム

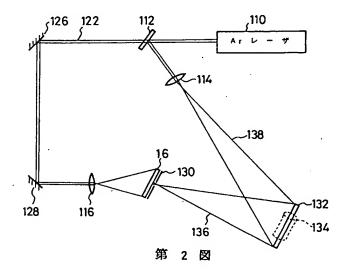
 となる乾板
 134、142、152 162、172 … 像

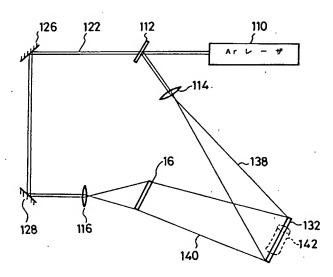
 138 … 光波而
 140 … 回折光

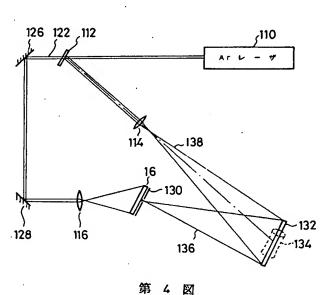


第 1 図

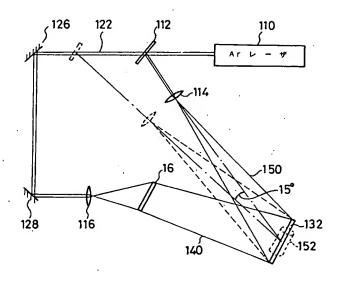
出願人代理人 弁理士 鈴江武彦

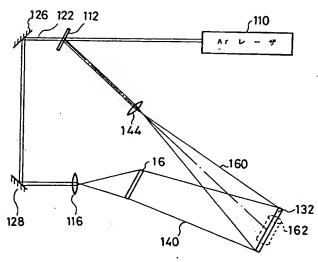






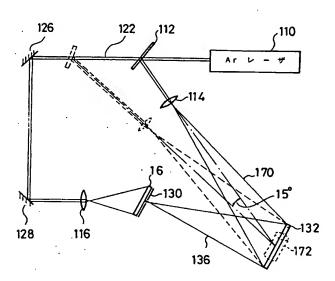
第 3 図





第 5 図





第 7 図